



# たちはなだより

令和7年6月24日  
第4号   
名古屋市立橘小学校

## たてわり活動が始まりました

今年度も、たてわり活動が始まりました。6年生を中心に、それぞれの学年が協力し合いながら、楽しく活動を進めています。

今年は新たな試みとして「たてわり学習会」も行っており、異学年での学び合いの機会がさらに広がっています。低学年の子どもたちは、高学年の姿に刺激を受け、「こんなふうになりたい！」という思いをもつようになりました。一方で、高学年の子どもたちは、下級生のお手本となるように、自分の行動を振り返りながら、よりよい関わり方を考える姿が見られます。

異なる学年がともに過ごし、学び合うことで、思いやりや責任感が育まれています。これからの活動の中でも、お互いの良さを引き出し合いながら、成長していく姿が楽しみです。



＜たてわり学習会の様子＞



＜西川端公園での様子＞

## 環境学習 トライ&アクション

今年度も6月4日（水）に「環境学習トライ&アクション」に取り組みました。特に4～6年生は、「美しい町づくりに取り組もう」と、橘公園や西川端公園でゴミ拾いや雑草抜きを行い、公園をきれいにすることができました。

真剣に活動に取り組む、その姿はとても立派でした。

## 学校努力点より

子ども中心の学びの実現に向けて、教師も日々授業づくりにチャレンジしています。その一つの取り組みとして、先日6年生で「努力点授業」が行われました。子どもたちが自分自身の課題や興味をもとに学び方を選び、主体的に取り組む姿が見られました。6年梅組では、「走り高跳び」に取り組みました。子どもたちは、自分自身の課題を見つけ、それに合った練習の場を自ら選びながら、より高く跳べるように工夫を重ねていました。それぞれのペースで、意欲的に挑戦する姿がとても印象的でした。



＜6年梅組の授業の様子＞



＜6年桜組の授業の様子＞

6年桜組では、歴史の学習において、ロールプレイやゲームなどを取り入れた授業を行いました。遊び心を交えながら楽しく学ぶ中で、子どもたちは当時のくらしや出来事について、より具体的なイメージをもって学ぶことができました。

子どもたちの「やってみたい」「もっと知りたい」という気持ちが動き出すように、これからも教師自身が工夫を重ねながら、子ども中心の学びを進めていきます。

### ほっこりコーナー

【6年生の出来事】 たてわり活動の時、低学年の子が困らないように、優しく声をかけていた。

【1年生の出来事】 給食の終わりに、床に落ちていたひじきをティッシュで拾って拭いてくれた。